

No. 47-147

平成22年11月24日

## 県内企業の景況感は大きく悪化、先行き懸念も強い

—— 第125回企業経営動向調査より ——

埼玉県内の企業を対象に10月中旬に実施したアンケート「第125回企業経営動向調査」（対象企業967社：回答企業数：298社、回答率：30.8%）によると、これまで改善傾向にあった国内景気、業界景気の景況判断はいずれも悪化した。売上高、経常利益についても前期に比べ「減少」した企業が「増加」した企業を上回りBSI（「増加」－「減少」の企業割合（季節調整値））はいずれも3期振りにマイナスに転じた。

海外経済の成長鈍化や円高の影響もあり、輸出の増勢が鈍化したことや、生産も弱含みとなっていることなどから、景気回復の動きは弱まり、先行き懸念も強くなっている。

最近（2010年10月中旬）の国内景気に対する見方は、

「上昇」2%、「下降」33%でBSI（「上昇」－「下降」の企業割合）は▲31となり、前回調査（2010年7月）の▲8から23ポイントの大幅な悪化となった。

海外経済の成長鈍化や円高の影響もあり、輸出の増勢が鈍化したことや、生産も弱含みとなっていることなど、これまで景気の持ち直しを牽引してきた輸出や生産の動きが弱くなっているためとみられる。

先行き（約6カ月後）については「上昇」3%、「下降」54%で、BSIは▲51と現状から20ポイントの悪化見通しとなった。

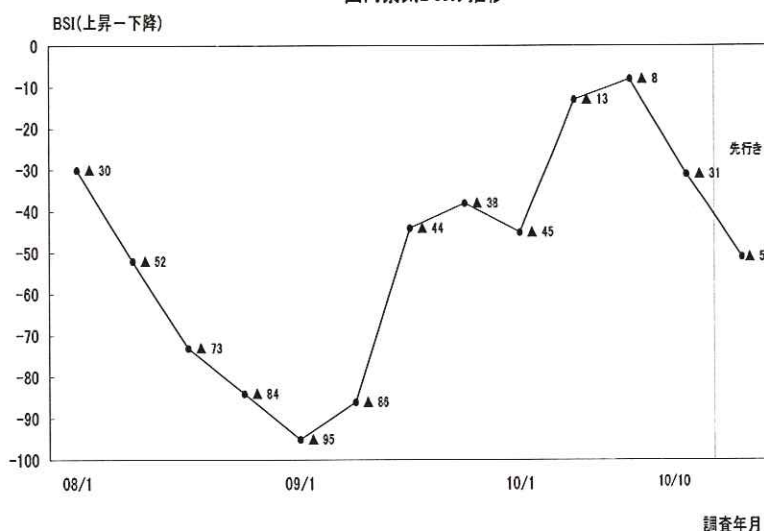
政策による下支えが一部なくなることによる反動減、海外経済の先行き、円高の懸念などから先行きについて慎重な見方が増えている。

2010年7～9月期の売上高は、季節調整済BSI（「増加」－「減少」の企業割合、以下、BSIは季調済）が▲6となり、前回調査対象期間（2010年4～6月期）の＋4に比べ10ポイント低下した。

輸出や生産の動きが弱くなっていることなどから、売上高について持ち直しの動きが大きく鈍化し、BSIは3期ぶりにマイナスに転じた。

先行きについては、2010年10～12月期のBSIが▲14、2011年1～3月期が同▲15とマイナス幅が拡大する見通し。景気回復の動きが一服する中、先行き懸念要因も多く国内景気同様、売上高について先行き慎重な見方をするとところが多い。

国内景気BSIの推移



# 1. 景況判断

## (1) 国内景気

### (現状)

最近(2010年10月中旬)の国内景気に対する見方は、「上昇」2%、「下降」33%でBSI(「上昇」-「下降」の企業割合)は▲31となり、前回調査(2010年7月)の▲8から23ポイントの悪化となった。

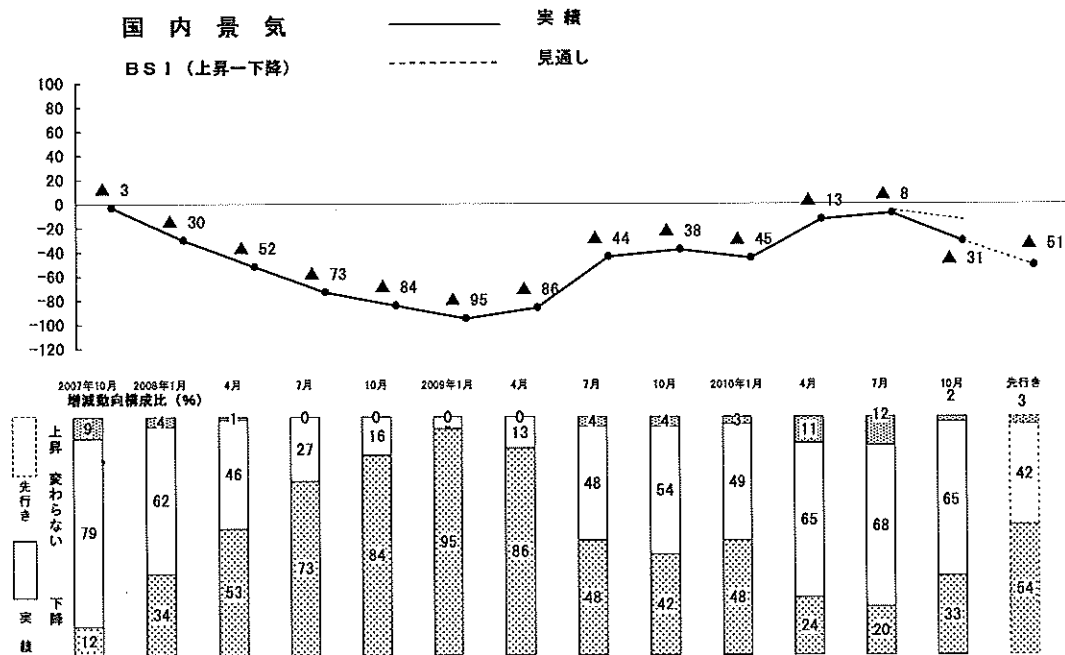
海外経済の成長鈍化や円高の影響もあり、輸出の増勢が鈍化したことや、生産も弱含みとなっていることなど、これまで景気の持ち直しを牽引してきた輸出や生産の動きが弱くなっているためとみられる。

業種別に見ると、製造業がBSI▲24、前回調査比22ポイントの悪化、非製造業が同▲36と同23ポイントの悪化といずれも大幅な悪化となった。

### (先行き)

先行き(約6カ月後)については「上昇」3%、「下降」54%で、BSIは▲51と現状から20ポイントの悪化見通しとなった。政策による下支えが一部なくなることによる反動減の影響、海外経済の先行き、円高の懸念などから先行きについて慎重な見方が増えている。

業種別では、BSIが製造業では▲50、非製造業では▲51といずれも大幅な悪化となっている。



## (2) 業界の景気

### (現 状)

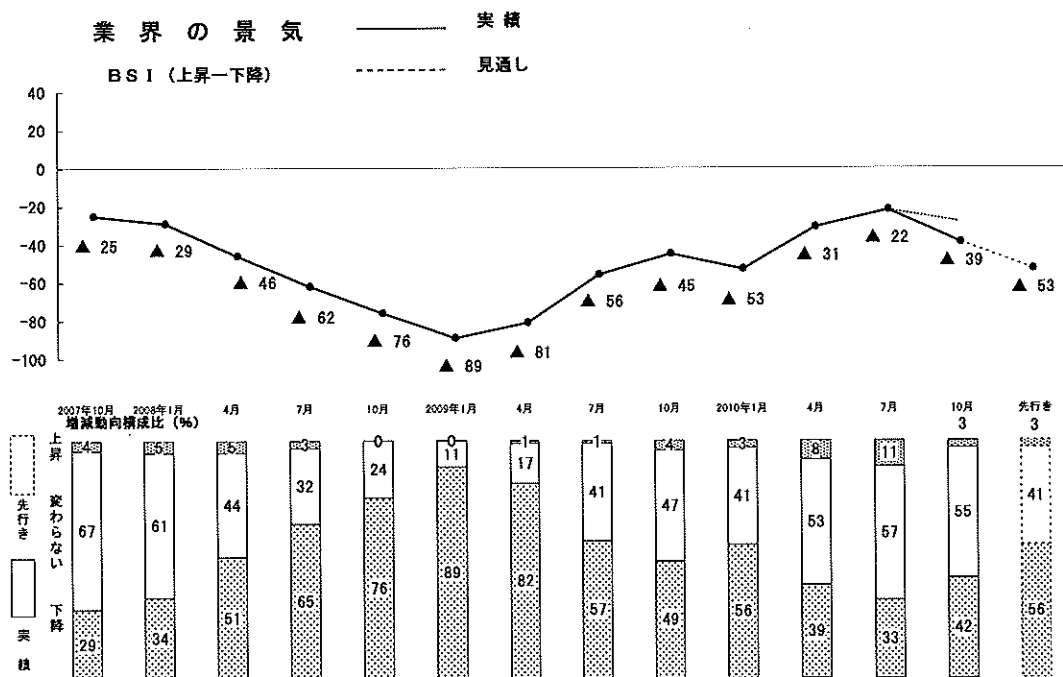
最近の自社業界の景況については、「上昇」とみる企業が3%、「下降」は42%で、BSIは▲39と前回調査の▲22から17ポイントの悪化となった。業界景気のBSIは、このところ国内景気のBSIとほぼ同じ動きをしており、業界景気についての見方も持ち直しから一転悪化の方向となった。

業種別にみると、製造業はBSI▲30で前回調査の▲5と25ポイントの悪化、非製造業は同▲45で前回調査の▲35から10ポイントの悪化である。業界景気の判断はこれまで、輸送機械など機械業種を中心として製造業での改善が目立っていたが、輸出や生産が弱含みとなったことなどから、製造業での悪化幅が大きくなっている。

### (先行き)

先行きは「上昇」とする企業3%、「下降」とする企業56%で、BSIは▲53と現状より14ポイントの悪化となった。国内景気の見方同様、自社の業界の先行きについても、慎重な見方をする企業が多くなっている。

業種別では、製造業のBSIが▲54、非製造業は同▲51となり、製造業では現状から24ポイントの悪化となった。エコカー補助金や家電エコポイントの終了などによる反動や、海外経済、円高などの影響を強く懸念しているようだ。



### (3) 自社の業況

#### (現 状)

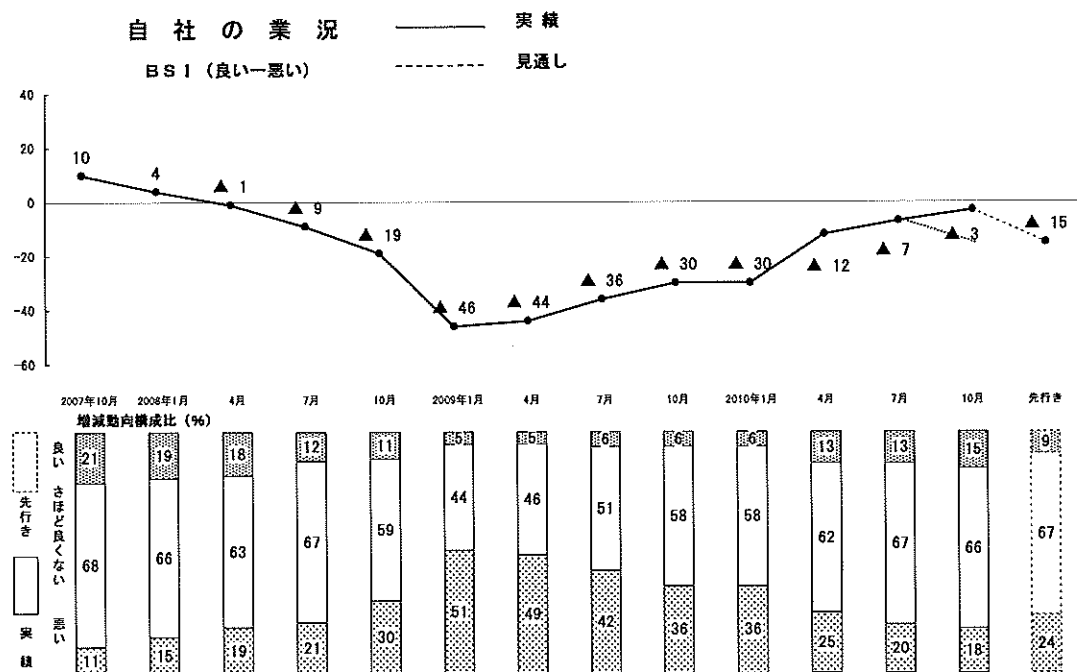
最近の自社の業況に対する見方は、「良い」とする企業15%、「悪い」とする企業18%で、BSIは▲3となり前回調査の▲7から4ポイントの改善となった。自社の業況については、前回調査に比べ「良い」とする企業が2ポイント増え、「悪い」とする企業が2ポイント減っており、改善傾向が続いている。

業種別にみると、製造業はBSI+1で前回から4ポイントの改善。非製造業は同▲6で4ポイントの改善といずれも改善している。

#### (先行き)

先行きについては「良い」とする企業9%に対し、「悪い」とする企業は24%で、BSIは▲15と現状から12ポイントの悪化となっている。先行きについては国内景気、業界景気と同様に慎重な見方となっている。

業種別にみると、製造業のBSIは▲15で現状から16ポイントの悪化、非製造業は同▲15で現状から9ポイント悪化となり、先行きについてはいずれも厳しい見方が多い。



## 2. 経営動向

### (1) 売上高

#### (現 状)

2010年7～9月期の売上高は、季節調整済BSI（「増加」－「減少」の企業割合、以下、BSIは季調済）が▲6となり、前回調査対象期間（2010年4～6月期）の＋4に比べ10ポイント低下した。

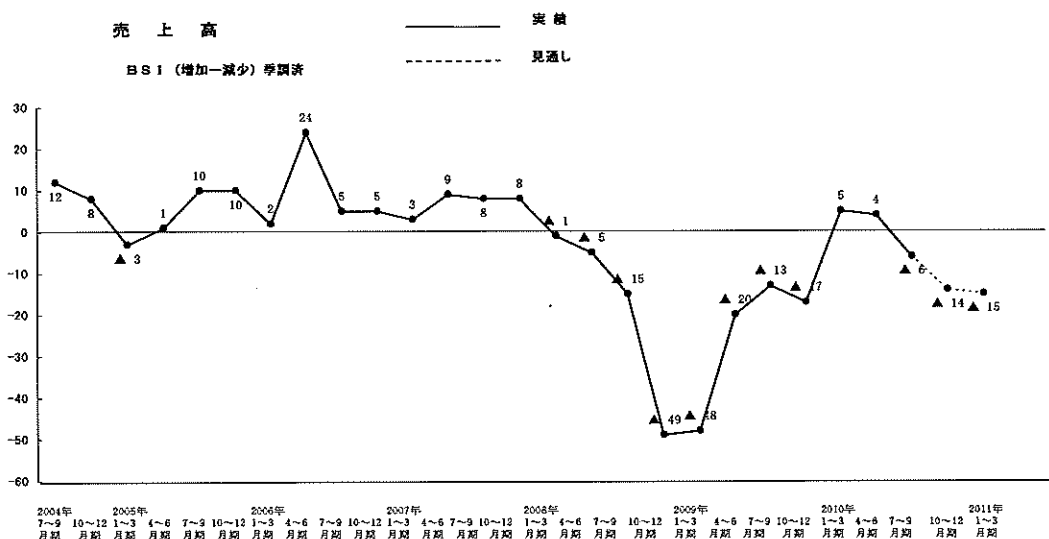
輸出や生産の動きが弱くなっていることなどから、売上高について持ち直しの動きが大きく鈍化し、BSIは3期ぶりにマイナスに転じた。

業種別にみると、製造業のBSIが▲3と前回調査の＋22から25ポイントの大幅な悪化。非製造業は同▲9で前回調査の▲11から2ポイントとBSIは若干ながら改善している。今回の売上高BSIの悪化は、製造業での売上回復の動きが鈍化したことによるものとみられる。

#### (先行き)

先行きについては、2010年10～12月期のBSIが▲14、2011年1～3月期が同▲15とマイナス幅が拡大する見通し。景気回復の動きが一服する中、先行き懸念要因も多く、国内景気や自社業況同様、売上高について先行き慎重な見方をするとところが多い。

業種別では、製造業が、2010年7～9月期、10～12月期、2011年1～3月期に▲3→▲19→▲11、非製造業では同様に▲9→▲14→▲18となっており、いずれも減少とするとところが多くなっている。



## (2) 経常利益

### (現 状)

2010年7～9月期の経常利益は、季調済BSIが▲12となり、前回調査対象期間(2010年4～6月期)の+1から13ポイントの低下となった。売上高同様、持ち直しの動きが大きく鈍化し、BSIは3期ぶりにマイナスに転じた。

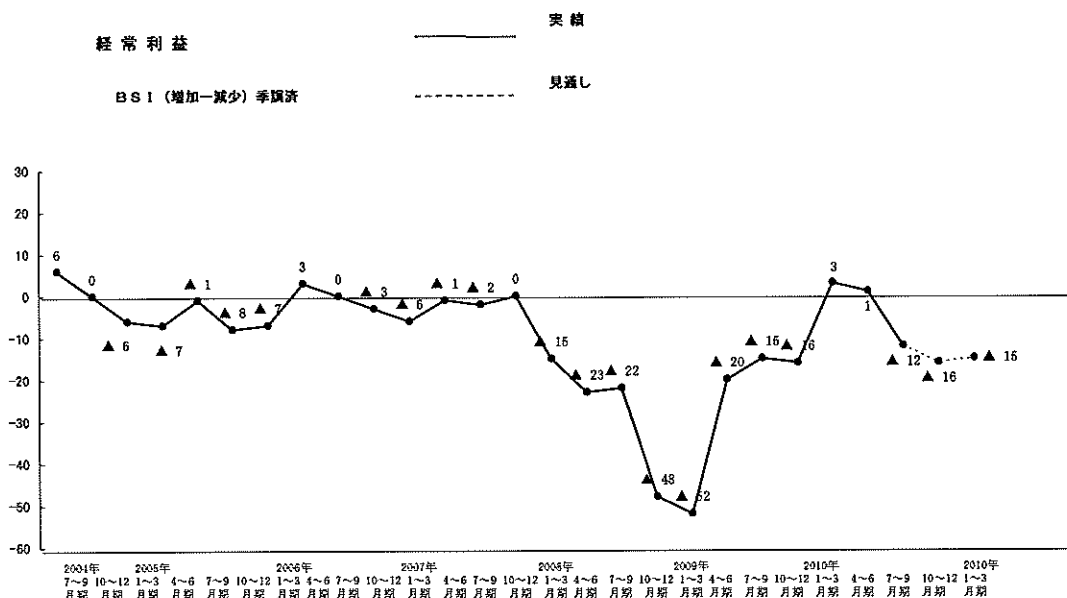
利益が減少したとするとところで、減少の要因としては「売上・受注の不振」が82.4%と最も多く次いで、「販売価格の低下」が38.2%となっており、販売数量、価格の両面で厳しくなっていることが窺える。一方、利益が増加したとするとところで、増加の要因として「諸経費の圧縮」が46.2%と高い割合となっており、諸経費削減努力により利益を確保する企業が多い。

業種別にみると、製造業のBSIは▲13で前回調査より31ポイントの悪化、非製造業は同▲11で前回調査と同じであり、製造業での大幅な悪化が目立っている。

### (先行き)

先行きについては、2010年10～12月期はBSIが▲16、2011年1～3月期は▲15と、マイナスの状況が継続する見通し。

業種別では、製造業が2010年7～9月期、10～12月期、2011年1～3月期に▲13→▲14→▲19に対し、非製造業では▲11→▲19→▲13となっている。



### (3) 設備投資

#### (現 状)

2010年7～9月期の設備投資は、季調済BSIが▲2と、前回調査対象期間（2010年4～6月期）の▲7から5ポイントの改善となった。設備投資BSIは2008年10～12月以降、若干の振れはあるものの改善傾向にある。

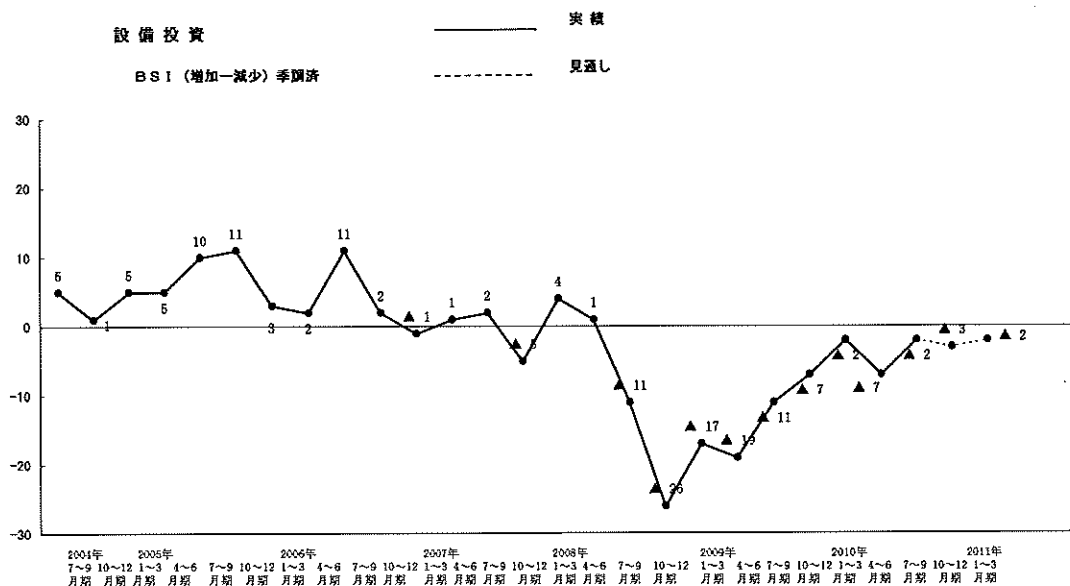
設備投資については、製造業を中心に過剰感が強かったが、新規投資や更新投資の手控えなどから調整が進んでいることに加え、生産等の持ち直しなどから一部には能力増強投資の動きも出ている模様。

業種別にみると、製造業のBSIが0、前回調査に比べ5ポイントの改善、非製造業は同▲5、前回調査に比べ4ポイントの改善といずれも改善している。

#### (先行き)

先行きについては、2010年10～12月期のBSIが▲3、2011年1～3月期は同▲2と一進一退のはっきりしない動きとなっており、やや慎重な様子がみられる。

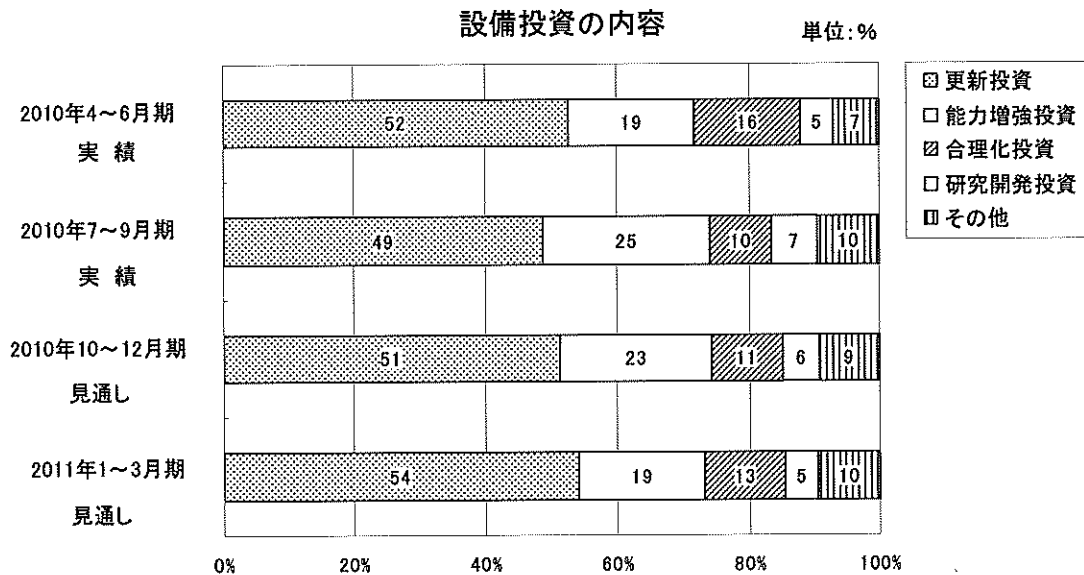
業種別では、製造業が2010年7～9月、10～12月期、2011年1～3月期に0→1→▲1、非製造業では▲5→▲8→▲3といずれも一進一退の動きとなっている。



### <設備投資の内容>

設備投資の内容については、2010年7～9月期は「更新投資」が49%、「能力増強投資」25%、「合理化投資」10%、「研究開発投資」7%となった。引き続き更新投資中心であるが、前回調査（4～6月期）に比べ「能力増強投資」が6ポイント増加し、生産の増加などから前向きな投資も増えているようだ。

2010年10～12月期と2011年1～3月期の見通しについては、引き続き更新投資が中心であり、「能力増強投資」の割合は低下している。設備投資については、回復基調ながら慎重な姿勢が続く模様。





## (4) 雇 用

### (現 状)

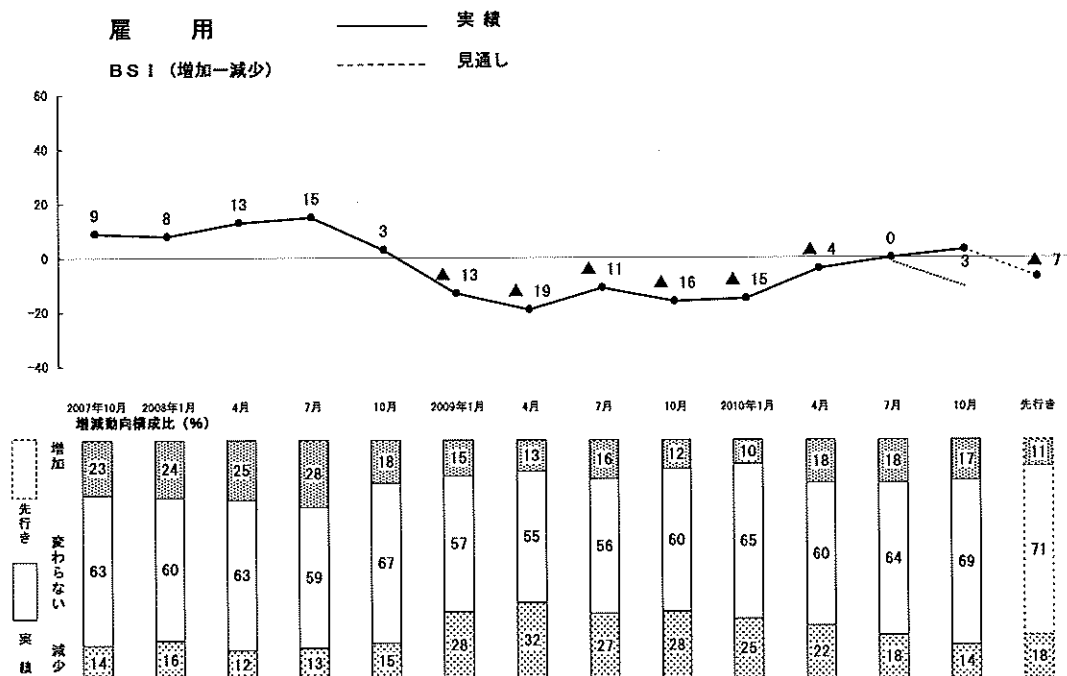
最近（ここ6カ月間）の雇用状況を見ると、雇用人員が「増加」とした企業は17%、「減少」とした企業は14%で、雇用のBSIは前回調査の0から3ポイント改善して+3となった。雇用のBSIがプラスとなったのは2008年10月調査以来8四半期ぶり。雇用については依然厳しい状況にあるものの、その程度は緩和されている。

業種別にみると、製造業のBSIは+11、前回調査比9ポイントの改善、非製造業は同▲4で前回調査比3ポイントの悪化となり、製造業の改善が目立っている。

### (先行き)

先行き（約6カ月後）については、「増加」とする企業が11%、「減少」とする企業が18%でBSIは▲7と再びマイナスへ転じている。国内景気、自社の業況ともに先行懸念が強く、雇用についても先行き慎重な姿勢が広がっているものとみられる。

業種別では、製造業のBSIは▲11、非製造業は同▲4と製造業で現状のプラスから大きく悪化する見通しとなっている。



### (5) 設備操業度 (製造業)

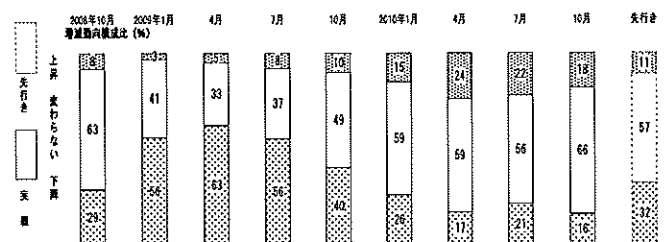
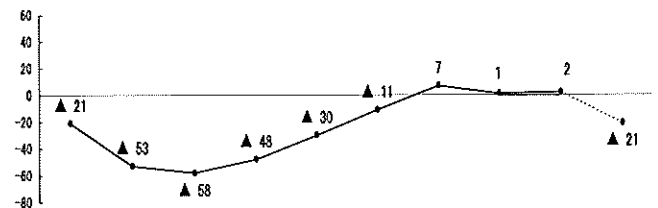
#### (現 状)

最近 (ここ6カ月間) の設備操業度 (上昇-下降) は、「上昇」18%、「下降」16%でBSIは前回調査の+1から1ポイント上昇して+2となった。2010年4月調査以降3期連続でプラスとなったが、前回からはほぼ横ばいで上昇の勢いは弱い。

#### (先行き)

先行き (約6カ月後) については、「下降」を見込むところが32%となりBSIは▲21と大幅に悪化している。景気の先行き警戒感が広がっていることを反映しているとみられる。

設備操業度 ——— 実績  
BSI (上昇-下降) - - - - - 見通し



### (6) 在庫水準 (製造業)

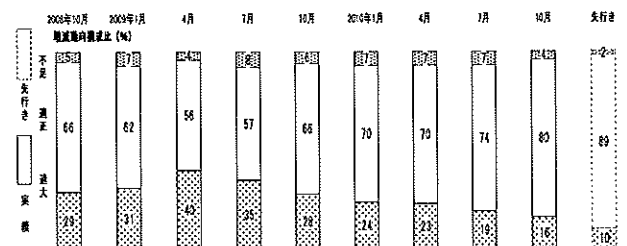
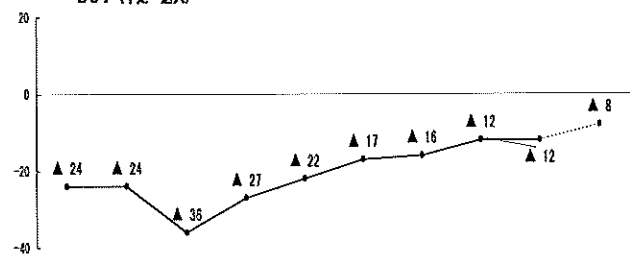
#### (現 状)

最近の在庫水準 (不足-過大) は「不足」4%、「過大」16%でBSIは▲12と前回調査と同じとなった。在庫については、改善傾向がやや足踏み状況となっている。

#### (先行き)

先行きについてはBSIが▲8と、現状より4ポイントの改善となった。先行き在庫が適正とする企業は89%と9割近くとなり、在庫については引き続き適正水準化を続けるものとみられる。

製商品の在庫水準 ——— 実績  
BSI (不足-過大) - - - - - 見通し

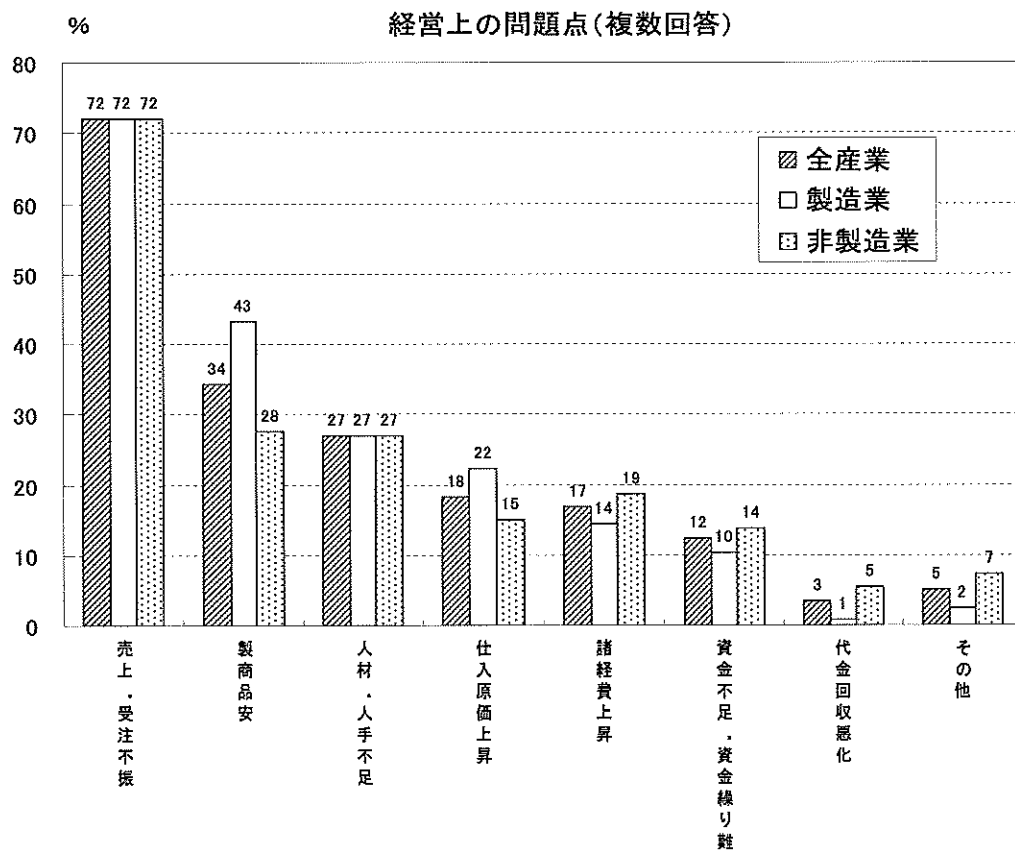


### 3. 経営上の問題点

経営上の問題点（複数回答）については、「売上・受注不振」を問題点としている企業が72%で最も多い。次いで「製商品安」（34%）、「人材不足・人手不足」（27%）、「仕入原価上昇」（18%）、「諸経費上昇」（17%）、「資金不足・資金繰り難」（12%）と続く。

引き続き「売上・受注不振」が多い中、「製商品安」も比較的高い割合となっている。前回調査との比較でも、「製商品安」は4ポイント増加、とくに製造業では8ポイントと大きく増加し43%となった。円高の影響もあり、海外企業も含めて価格競争が厳しくなっている模様。

業種別にみると、製造業では「売上・受注不振」を72%の企業が挙げている。次いで「製商品安」（43%）、「人材不足・人手不足」（27%）、「仕入原価上昇」（22%）、「諸経費上昇」（14%）と続く。非製造業については、「売上・受注不振」が72%で最も多く、以下「製商品安」（28%）、「人材不足・人手不足」（27%）、「諸経費上昇」（19%）、「仕入原価上昇」（15%）の順となった。



付表 業種別項目別BSIの推移

業 種	項 目 期 別	国内景気 (上昇-下降)			業界の景気 (上昇-下降)			自社の業況 (良い-悪い)		
		2010年 7月 前回調査	2010年 10月 今回調査	2011年 3月まで 見通し	2010年 7月 前回調査	2010年 10月 今回調査	2011年 3月まで 見通し	2010年 7月 前回調査	2010年 10月 今回調査	2011年 3月まで 見通し
		全産業	▲ 8	▲ 31	▲ 51	▲ 22	▲ 39	▲ 53	▲ 7	▲ 3
製造業	▲ 2	▲ 24	▲ 50	▲ 5	▲ 30	▲ 54	▲ 3	1	▲ 15	
食料品	▲ 50	▲ 60	▲ 80	▲ 13	▲ 60	▲ 60	17	25	25	
繊維	17	▲ 44	▲ 63	▲ 33	▲ 67	▲ 50	0	0	▲ 13	
化学	21	▲ 13	▲ 20	▲ 7	▲ 20	▲ 33	▲ 40	7	0	
窯業・土石	▲ 40	▲ 33	▲ 67	▲ 40	▲ 33	▲ 83	▲ 40	0	▲ 50	
鉄鋼	▲ 20	0	▲ 100	▲ 20	0	▲ 100	40	0	0	
非鉄金属	20	25	▲ 50	40	25	▲ 75	6	25	0	
金属製品	18	▲ 29	▲ 47	12	▲ 24	▲ 53	17	▲ 29	▲ 41	
一般機械	0	0	▲ 40	17	0	▲ 40	9	20	▲ 40	
電気機械	9	0	▲ 43	0	▲ 14	▲ 21	35	7	0	
輸送機械	18	▲ 18	▲ 71	29	▲ 18	▲ 82	▲ 29	18	▲ 12	
精密機械	14	▲ 20	▲ 60	14	▲ 40	▲ 80	▲ 75	0	0	
木材木製品	▲ 50	▲ 60	▲ 20	▲ 75	▲ 60	▲ 20	0	▲ 40	0	
パルプ・紙	0	0	▲ 33	0	▲ 25	▲ 33	▲ 67	25	33	
印刷	▲ 50	▲ 60	▲ 80	▲ 67	▲ 100	▲ 80	0	▲ 75	▲ 75	
その他	▲ 17	▲ 40	▲ 47	▲ 25	▲ 33	▲ 53	▲ 7	13	▲ 13	
非製造業	▲ 13	▲ 36	▲ 51	▲ 35	▲ 45	▲ 51	▲ 10	▲ 6	▲ 15	
卸売	▲ 10	▲ 22	▲ 41	▲ 30	▲ 37	▲ 48	▲ 7	▲ 4	▲ 19	
小売	▲ 7	▲ 54	▲ 67	▲ 37	▲ 50	▲ 59	▲ 4	▲ 4	▲ 7	
建設	▲ 25	▲ 43	▲ 55	▲ 36	▲ 48	▲ 45	▲ 14	▲ 9	▲ 36	
不動産	0	▲ 31	▲ 50	▲ 18	▲ 31	▲ 33	0	38	25	
運輸・倉庫	▲ 7	▲ 14	▲ 64	▲ 36	▲ 21	▲ 64	▲ 7	7	▲ 21	
電気・ガス	33	0	▲ 33	▲ 33	▲ 33	▲ 33	0	0	0	
情報通信	▲ 50	▲ 20	▲ 60	▲ 100	▲ 60	▲ 60	▲ 50	20	▲ 20	
飲食店	13	▲ 38	▲ 27	▲ 38	▲ 62	▲ 27	▲ 13	▲ 31	9	
サービス	▲ 20	▲ 43	▲ 48	▲ 39	▲ 50	▲ 57	▲ 14	▲ 20	▲ 20	

項目 期別 業種	売上高 (増加-減少)						経常利益 (増加-減少)					
	原数値			季調値			原数値			季調値		
	2010年 7~9月	2010年 10~12月	2011年 1~3月	2010年 7~9月	2010年 10~12月	2011年 1~3月	2010年 7~9月	2010年 10~12月	2011年 1~3月	2010年 7~9月	2010年 10~12月	2011年 1~3月
	実績	実績見込み	見通し	実績	実績見込み	見通し	実績	実績見込み	見通し	実績	実績見込み	見通し
全産業	▲1	▲3	▲22	▲6	▲14	▲15	▲8	▲6	▲19	▲12	▲16	▲15
製造業	7	▲7	▲24	▲3	▲19	▲11	▲6	▲4	▲24	▲13	▲14	▲19
食料品	40	60	▲20	18	72	6	20	50	25	▲9	45	51
繊維	0	11	▲33	▲19	4	▲25	▲11	33	▲11	▲10	26	▲13
化学	20	33	▲33	7	27	▲18	7	27	▲33	▲3	20	▲23
窯業・土石	▲50	0	▲33	▲59	▲38	▲29	▲17	0	▲50	▲14	▲39	▲34
鉄鋼	0	0	▲100	▲36	▲24	▲72	0	0	▲100	▲62	▲43	▲76
非鉄金属	▲25	▲25	▲25	▲30	▲44	27	▲25	▲25	▲25	▲34	▲47	11
金属製品	0	▲35	▲24	▲6	▲54	▲22	▲18	▲24	▲24	▲25	▲38	▲27
一般機械	40	0	0	37	13	▲10	20	20	20	12	27	16
電気機械	29	▲21	▲14	▲3	▲19	▲16	29	▲14	▲14	▲4	▲18	▲22
輸送機械	35	▲59	▲29	19	▲55	▲13	▲6	▲59	▲47	▲20	▲63	▲29
精密機械	▲60	▲20	▲20	▲62	▲19	▲1	▲20	0	0	▲45	▲5	12
木材木製品	0	▲20	▲60	4	▲42	▲44	▲40	▲20	▲60	▲47	▲36	▲47
パルプ・紙	25	75	▲50	18	29	31	0	75	▲75	▲5	41	▲13
印刷	▲20	0	▲40	-	-	-	▲20	▲20	▲60	-	-	-
その他	▲7	7	13	▲5	▲16	12	▲27	7	13	▲18	▲10	13
非製造業	▲6	▲1	▲20	▲9	▲14	▲18	▲9	▲7	▲15	▲11	▲19	▲13
卸売	▲11	22	▲22	▲10	▲8	▲6	▲4	7	▲30	1	▲11	▲17
小売	11	▲18	▲18	4	▲29	▲33	11	▲29	▲4	0	▲35	▲11
建設	9	▲22	0	6	▲30	▲5	4	▲17	▲4	▲1	▲20	▲7
不動産	0	▲8	▲17	11	▲20	▲17	▲8	8	▲8	▲19	▲4	▲6
運輸・倉庫	14	29	▲14	▲2	▲10	▲2	▲21	0	▲21	▲15	▲25	▲6
電気・ガス	▲100	33	67	-	-	-	▲67	67	67	-	-	-
情報通信	0	▲40	▲40	-	-	-	20	0	▲20	-	-	-
飲食店	0	31	▲54	-	-	-	▲23	15	▲38	-	-	-
サービス	▲27	▲7	▲27	▲29	▲12	▲23	▲25	▲16	▲18	▲29	▲29	▲24

業種	項目 期別	設備投資 (増加-減少)						雇用 (増加-減少)		
		原 数 値			季 調 値			2010年 7月 前回調査	2010年 10月 今回調査	2011年 3月まで 見通し
		2010年 7~9月 実 績	2010年 10~12月 実績見込み	2011年 1~3月 見 通 し	2010年 7~9月 実 績	2010年 10~12月 実績見込み	2011年 1~3月 見 通 し			
全産業		2	▲ 2	▲ 4	▲ 2	▲ 3	▲ 2	0	3	▲ 7
製造業		6	3	▲ 5	0	1	▲ 1	2	11	▲ 11
食料品	▲ 40	0	▲ 60	▲ 40	▲ 10	▲ 65	▲ 50	0	0	0
繊維	11	11	11	20	8	12	0	0	0	0
化学	8	36	0	8	38	3	0	▲ 13	▲ 14	▲ 14
窯業・土石	17	▲ 50	0	26	▲ 50	▲ 3	▲ 40	17	▲ 17	▲ 17
鉄鋼	0	0	0	▲ 33	▲ 10	▲ 11	▲ 40	▲ 100	▲ 100	▲ 100
非鉄金属	25	25	▲ 25	11	15	▲ 12	40	25	0	0
金属製品	▲ 6	▲ 31	0	▲ 5	▲ 32	9	▲ 12	13	▲ 12	▲ 12
一般機械	40	▲ 40	0	37	▲ 32	▲ 2	17	0	20	20
電気機械	0	15	8	▲ 11	8	8	27	50	0	0
輸送機械	6	0	▲ 13	▲ 8	3	▲ 10	24	18	▲ 12	▲ 12
精密機械	▲ 20	20	0	▲ 17	25	19	0	40	▲ 20	▲ 20
木材木製品	25	25	▲ 50	1	17	▲ 60	▲ 75	0	▲ 20	▲ 20
パルプ・紙	0	25	0	1	28	1	80	0	0	0
印刷	0	0	▲ 20	-	-	-	0	0	▲ 80	▲ 80
その他	20	13	7	15	16	9	8	7	▲ 7	▲ 7
非製造業	▲ 1	▲ 6	▲ 4	▲ 5	▲ 8	▲ 3	▲ 1	▲ 4	▲ 4	▲ 4
卸売	14	▲ 18	▲ 5	10	▲ 20	▲ 1	▲ 10	▲ 4	▲ 26	▲ 26
小売	▲ 8	▲ 8	0	▲ 11	▲ 11	1	0	▲ 11	0	0
建設	0	▲ 5	▲ 11	▲ 15	▲ 7	▲ 10	15	9	▲ 18	▲ 18
不動産	▲ 15	8	▲ 8	▲ 8	9	▲ 3	8	8	17	17
運輸・倉庫	43	7	14	37	12	▲ 4	14	▲ 7	21	21
電気・ガス	0	0	0	-	-	-	100	0	33	33
情報通信	20	0	0	-	-	-	0	▲ 20	0	0
飲食店	0	9	9	-	-	-	0	▲ 8	▲ 25	▲ 25
サービス	▲ 17	▲ 12	▲ 12	▲ 24	▲ 15	▲ 14	▲ 18	▲ 7	2	2

項目 期別 業種	設備操業度 (上昇-下降)			在庫水準 (不足-過大)		
	2010年 7月 前回調査	2010年 10月 今回調査	2011年 3月まで 見通し	2010年 7月 前回調査	2010年 10月 今回調査	2011年 3月まで 見通し
	全産業	—	—	—	—	—
製造業	1	2	▲ 21	▲ 12	▲ 12	▲ 8
食料品	▲ 33	25	▲ 25	▲ 33	0	▲ 25
繊維	0	29	0	▲ 33	▲ 29	▲ 29
化学	0	▲ 7	14	▲ 7	0	▲ 7
窯業・土石	▲ 40	0	▲ 50	0	0	17
鉄鋼	0	0	0	0	0	0
非鉄金属	0	▲ 25	▲ 25	20	▲ 25	0
金属製品	12	▲ 6	▲ 35	▲ 24	▲ 13	▲ 6
一般機械	17	80	▲ 20	▲ 17	0	0
電気機械	▲ 9	14	0	0	7	7
輸送機械	47	6	▲ 35	▲ 12	▲ 13	▲ 12
精密機械	0	20	▲ 20	▲ 33	▲ 20	▲ 20
木材木製品	▲ 100	▲ 60	▲ 40	▲ 33	▲ 20	▲ 20
パルプ・紙	▲ 20	▲ 50	▲ 50	▲ 40	0	0
印刷	▲ 20	▲ 40	▲ 60	▲ 25	▲ 20	▲ 20
その他	0	7	▲ 7	17	▲ 21	▲ 14
非製造業	—	—	—	—	—	—
卸売	—	—	—	—	—	—
小売	—	—	—	—	—	—
建設	—	—	—	—	—	—
不動産	—	—	—	—	—	—
運輸・倉庫	—	—	—	—	—	—
電気・ガス	—	—	—	—	—	—
情報通信	—	—	—	—	—	—
飲食店	—	—	—	—	—	—
サービス	—	—	—	—	—	—

別 表

業種別対象・回答企業数

	対象企業数	回答企業数	業種別構成比 (%)	うち中小企業の 占める比率 (%)
全 産 業	967	298	100.0	92.3
製 造 業	304	127	42.6	96.9
食 料 品	22	5	1.7	100.0
織 維	13	9	3.0	100.0
化 学	19	15	5.0	86.7
窯 業 ・ 土 石	11	6	2.0	100.0
鉄 鋼	8	1	0.3	100.0
非 鉄 金 属	11	4	1.3	100.0
金 製 品	35	17	5.7	100.0
一 般 機 械	32	5	1.7	100.0
電 気 機 械	32	14	4.7	100.0
輸 送 機 械	28	17	5.7	88.2
精 密 機 械	19	5	1.7	100.0
木 材 ・ 木 製 品	11	5	1.7	100.0
パ ル プ ・ 紙	12	4	1.3	100.0
印 刷	19	5	1.7	100.0
そ の 他 製 造	32	15	5.0	100.0
非 製 造 業	663	171	57.4	88.9
卸 売	79	27	9.1	92.6
小 売	143	28	9.4	71.4
建 設	94	23	7.7	100.0
不 動 産	42	13	4.4	100.0
運 輸 ・ 倉 庫	32	14	4.7	92.9
電 気 ・ ガ ス	10	3	1.0	0.0
情 報 通 信	11	5	1.7	100.0
飲 食 店	63	13	4.4	92.3
サ ー ビ ス	189	45	15.1	84.4